

辺地区まちづくり基本計画」のパブリックコメントに書いてあるが、この土地を市に返してもらおうと百貨店の建物が既存不適格になる。残り容積から考えると、市が四億円を出して、百貨店にタワー型機械式駐車場を作ってもらうことになるのか。パブコメを見た市民は、誰もそんな計画だとは理解していないと思うが。

答 パブリックコメント時に公表した「大和八木駅周辺地区まちづくり検討委員会協議資料」の立体駐車場再整備4パターンのうちの1つが、会館前市有地整備案である。百貨店敷地の一部にカウントしており、百貨店と協議が必要だが、手法として可能性は残っている。既存不適格の建築物をつくることなく、法令遵守のもとで整備を進めたいと考えているので、百貨店の協力なしに会館前広場に駐車場をつくることは厳しいと認識している。

問 国道24号線上の渋滞緩和のために、会館前広場を平面駐車場兼八木駅乗降客の待ち合わせ場所として活用し、東側の南北道路（奈良橿原線）への誘導を積極的に行うこと

を提案する。また、月1回の近鉄百貨店の従業員向けセールの日にも、その日だけ百貨店の乗り合わせの場所としてこの広場を使えば、渋滞緩和ができるのでは。

答 会館前の道路は住環境保護が必要な生活道路であり、国道24号線という比較的高規格の道路の代替は問題があると考えている。

問 立体駐車場ができれば車の乗り入れは増えるので、それを前倒ししてはどうかと言うだけの話である。また、会館を利用する障がいのある方が雨に濡れにくくなるよう、八木駅前地下道出口から会館までの広場の間に歩行者用の屋根をつけられ、待ち合わせの方も使えるのでは。

答 百貨店閉店時は通る必要があるが、開店時は地下通路から百貨店内を通る人が多く、また、建築物扱いになるシェルター設置は近鉄との協議が必要となり、市だけで設置することはできない。



文館前広場歩道屋根提案

大和八木駅周辺地区 まちづくり基本計画

問 「大和八木駅周辺地区まちづくり基本計画」に八木駅西側に改札口を設けたいとあるが、車の待ち受けができるロータリーなどを設けるのか。八木駅西側の交通事情が変わる可能性が高いが。

答 物理的に広場を確保するのが非常に困難で、まだ青写真もできていないが、設けるのは難しいと判断している。

問 計画のように八木駅北側の立体駐車場を壊すことには反対する。立駐の跡地に南北道路を新設することも、閉鎖空間であるべき駅前にならざるに過ぎない。渋滞解消のために、反対する。渋滞解消のために、八木駅周辺から国道24号線に戻らずに中和幹線

へと直接抜けるルートを確認するべきではないか。

答 新たな路線を設ける場合、10年近くの期間を要する。平成30年代後半には再整備された国道24号バイパス、京奈和自動車道なども供用されることになり、その道路の必要性、費用対効果などが懸念されることが予想されるので、慎重に検討を進める必要がある。

また、都市計画道路の見直しをしており、既存道路とのネットワークも含めて道路のあり方を検討したい。

問 基本計画では、今井町を訪れた方が飛鳥川沿いを歩いて、八木町や札の辻、おふさ観音まで行ってもらうイメージかと思うが、飛鳥川の堤防は整備されておらず観光客が歩くルートとして認知されていない。今後の計画に取り込んでもらえるか。

答 飛鳥川堤外地に今井蘇武橋公園と飛鳥川児童公園を結ぶ遊歩道を設置すれば近鉄橿原線の橋梁部で河川断面が狭まり流下能力が不足するので、河川断面の拡大または橋梁の架け替えなどが必要となり、実現は困難と考えている。

一般質問
原山 大亮
(いずれの会にも所属しない議員)
日本維新の会

小中学校の エアコン設置

問 今後も命にかかわるような猛暑が続くと考えられ、早急な対応が必要である。猛暑の中で、子どもや学校の状況及び、熱中症の発生件数、暑さへの対応は。

答 猛暑の中、7月最終週まで6時間授業の学校も多数あったが、来年度は困難との声がある。熱中症は、5月末から8月末までに中学校部活動中21件、小学校プール学習中1件の合計22件で昨年度の倍である。スポーツ飲料の持参許可等、各校で対策・情報共有している。また、熱中症指数計を、幼稚園、小中学校に配置している。幼稚園10園のリズム室のエアコン設置は完了し活用している。小中学校22校は、クラス数に応じて1台から3台、レンタルのエアコンを設置し、2学期から使

用している。

問 平成30年6月定例会で答